

貸借対照表
令和 7年 3月 31日

(単位：円)

資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増減
固定資産		(504,388,599)	(523,338,814)	(18,950,215)
有形固定資産		(500,585,399)	(519,535,614)	(18,950,215)
土地		245,903,500	245,903,500	0
建物		385,522,675	384,565,675	957,000
構築物		86,304,350	86,304,350	0
教育研究用機器備品		66,760,988	66,045,988	715,000
管理用機器備品		26,913,140	26,913,140	0
図書		814,906	814,906	0
減価償却累計額		311,634,160	291,011,945	20,622,215
特定資産		(0)	(0)	(0)
その他の固定資産		(3,803,200)	(3,803,200)	(0)
電話加入権		883,200	883,200	0
敷金		1,410,000	1,410,000	0
出資金		10,000	10,000	0
基本財産拠出金		1,500,000	1,500,000	0
流動資産		(728,150,690)	(814,424,222)	(86,273,532)
現金預金		91,671,089	101,609,181	9,938,092
未収入金		85,249,180	161,584,620	76,335,440
仮払金		114,539,226	114,539,226	0
未収入金（損害賠償請求権）		436,691,195	436,691,195	0
資産の部合計		1,232,539,289	1,337,763,036	105,223,747
負債の部				
科	目	本年度末	前年度末	増減
固定負債		(86,890,000)	(95,860,000)	(8,970,000)
長期借入金		86,890,000	95,860,000	8,970,000
流動負債		(190,755,721)	(274,339,021)	(83,583,300)
未払金		18,225,602	20,511,105	2,285,503
前受金		169,172,900	247,878,616	78,705,716
預り金		3,357,219	2,499,300	857,919
仮受金		0	3,450,000	3,450,000
負債の部合計		277,645,721	370,199,021	92,553,300
純資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増減
基本金		(834,019,575)	(832,347,575)	(1,672,000)
第1号基本金		810,019,575	808,347,575	1,672,000
第4号基本金		24,000,000	24,000,000	0
繰越収支差額		120,873,993	135,216,440	14,342,447
翌年度繰越収支差額		120,873,993	135,216,440	14,342,447
純資産の部合計		954,893,568	967,564,015	12,670,447
負債及び純資産の部合計		1,232,539,289	1,337,763,036	105,223,747

法人名：学校法人エイジェック学園

事業活動収支計算書

令和 6年 4月 1日 から
令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部		学生生徒等納付金	(0)	(240,972,800)	(240,972,800)
		授業料	0	211,172,800	211,172,800
		入学金	0	1,000,000	1,000,000
		施設設備資金	0	28,800,000	28,800,000
		手数料	(0)	(5,934,700)	(5,934,700)
		試験料	0	5,934,700	5,934,700
		寄付金	(0)	(0)	(0)
		経常費等補助金	(0)	(11,076,400)	(11,076,400)
		都補助金	0	372,000	372,000
		授業料等減免費交付金	0	10,704,400	10,704,400
		付随事業収入	(0)	(189,000)	(189,000)
		補助活動収入	0	189,000	189,000
		雑収入	(0)	(13,757,228)	(13,757,228)
		施設設備利用料	0	429,550	429,550
		その他の雑収入	0	13,327,678	13,327,678
		教育活動収入計	0	271,930,128	271,930,128
教育活動収支		科 目	予 算	決 算	差 異
		人件費	(0)	(184,736,663)	(184,736,663)
		教員人件費	0	165,648,062	165,648,062
		職員人件費	0	19,088,601	19,088,601
		教育研究経費	(0)	(21,592,512)	(21,592,512)
		(教) 消耗品費	0	2,131,109	2,131,109
		(教) 光熱水費	0	3,562,010	3,562,010
		(教) 旅費交通費	0	3,690,432	3,690,432
		(教) 奨学費	0	311,500	311,500
		(教) 福利費	0	1,114,085	1,114,085
		(教) 通信運搬費	0	415,910	415,910
		(教) 修繕費	0	489,500	489,500
		(教) 損害保険料	0	268,525	268,525
		(教) 賃借料	0	748,044	748,044
		(教) 行事費	0	342,815	342,815
		(教) 実習研修費	0	1,898,670	1,898,670
		(教) 減価償却額	0	6,619,912	6,619,912
		管理経費	(0)	(78,300,404)	(78,300,404)
		(管) 消耗品費	0	1,649,256	1,649,256
		(管) 光熱水費	0	709,403	709,403
		(管) 旅費交通費	0	243,540	243,540
		(管) 研修費	0	182,230	182,230
		(管) 通信運搬費	0	1,657,052	1,657,052
		(管) 出版物費	0	212,120	212,120
		(管) ビル管理費	0	929,940	929,940
		(管) 損害保険料	0	7,880	7,880
		(管) 賃借料	0	5,985,438	5,985,438
		(管) 諸会費	0	1,575,920	1,575,920
		(管) 会議費	0	15,553	15,553
		(管) 報酬委託手数料	0	36,990,113	36,990,113
		(管) 広報費	0	13,121,134	13,121,134
		(管) 渉外費	0	72,000	72,000
		(管) 雑費	0	946,522	946,522
		(管) 減価償却額	0	14,002,303	14,002,303
		徴収不能額等	(0)	(0)	(0)
		教育活動支出計	0	284,629,579	284,629,579
		教育活動収支差額	0	12,699,451	12,699,451
		科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	(0)	(1,309,849)	(1,309,849)
		その他の受取利息・配当金	0	1,309,849	1,309,849
		その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)

法人名：学校法人エイジェック学園

事業活動収支計算書

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

(単位：円)

教育活動外収支	事業活動収入の部				
		教育活動外収入計	0	1,309,849	1,309,849
		科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金等利息	(0)	(1,280,845)	(1,280,845)
		借入金利息	0	1,280,845	1,280,845
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
事業活動支出の部					
	教育活動外支出計	0	1,280,845	1,280,845	
教育活動外収支差額		0	29,004	29,004	
経常収支差額		0	12,670,447	12,670,447	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	0	0	0
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
	特別支出計	0	0	0	
特別収支差額		0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		0	12,670,447	12,670,447	
基本金組入額合計		0	1,672,000	1,672,000	
当年度収支差額		0	14,342,447	14,342,447	
前年度繰越収支差額		0	0	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		0	14,342,447	14,342,447	
(参考)					
事業活動収入計		0	273,239,977	273,239,977	
事業活動支出計		0	285,910,424	285,910,424	

【学校法人エイジェック学園 財産目録】

(令和7年3月31日 現在)

純資産額	¥1,232,539,289
基本財産	¥504,388,599
運用財産	¥728,150,690
負債財産	¥277,645,721
正味財産	¥954,893,568

1.基本財産 ¥504,388,599

(1)校地 ¥245,903,500

所在地	面積	評価額	備考
墨田区両国4丁目2番16	243.52㎡	¥245,903,500	スポーツ健康医療専門学校

(2)校舎 ¥211,350,573

構造	面積	評価額	備考
鉄骨造陸屋根9階建	1422.29㎡	¥211,350,573	スポーツ健康医療専門学校

(3)構築物 ¥8,492,062

種別	評価額	備考
庭園 他	¥8,492,062	

(4)教具・校具 ¥34,839,263

科目	評価額	備考
教育研究用機器備品	¥31,194,856	実習用ﾊﾞｯﾄ等一式他
管理用機器備品	¥3,644,407	ケーブル設置工事他

(5)図書 ¥1

名称	部門	評価額	備考
近現代日本への問い 他	医療	¥1	スポーツ健康医療専門学校

(6)その他の資産 ¥3,803,200

種別	名称・相手先	評価額	備考
電話加入権	事務用 他	¥883,200	
基本財産拠出金	社団法人全国柔道整復学校協会	¥1,500,000	
出資金	東京中小企業経友会事業協同組合	¥10,000	
敷金	矢野章	¥1,410,000	

2.運用財産

¥728,150,690

(1)現金預金

¥91,671,089

種別	金額
現金	¥50,384
普通預金	¥91,620,705

(2)未収入金

¥521,940,375

区分	金額
学生生徒納付金	¥85,249,180
賠償請求権	¥436,691,195

(3)仮払金

¥114,539,226

区分	金額
認定賞与源泉所得税	¥114,539,226

3.負債

¥277,645,721

(1)借入金

¥86,890,000

区分	借入先	金額
長期借入金	商工中金/押上支店	¥86,890,000

(3)未払金

¥18,225,602

相手先	内容	金額
従業員	3月分給与	¥11,380,779
授業料返金・3月経費他		¥6,844,823

(4)前受金

¥169,172,900

区分	金額
授業料前受金	¥169,172,900

(5)預り金

¥3,357,219

区分	金額
源泉所得税	¥580,696
住民税	¥407,820
私学共済積立	¥234,056
健康保険	¥1,338,870
その他預り金	¥795,777

2024 年度 事業報告書

1. 法人の概要

開学理念

学校教育法に基づき、柔道整復師、はり師・きゅう師を志す者に対し、専門教育を施すとともに医療従事者にふさわしい人格形成に重きを置き、優秀な柔道整復師、はり師・きゅう師の育成に寄与する。

設置する学校	学校法人エイジェック学園	スポーツ健康医療専門学校
所在地	東京都墨田区両国 4-27-4	
課程名	柔道整復師専門課程	
	はり師・きゅう師専門課程	
学科名	柔整科 午前部・午後部	
	鍼灸科 午前部・午後部	
定 員	柔整科 午前部	60 名 午後部 20 名
	鍼灸科 午前部	30 名 午後部 20 名
教職員数	教員数	18 名 職員数 4 名

2. 教育活動内容

【柔整科】

■ 人材育成と教育理念

わが国古来の伝統的な手技療法や包帯、テーピングなど、医療現場で不可欠な技術を修得させ、国家資格取得後も治療家として自己研鑽を続け、医療業界に貢献できる、信頼される高い実技能力を持つ人材の育成を目指す。現代の健康志向社会では、スポーツや健康増進に取り組む人々を支えるトレーナーの重要性が増しているため、本校は臨床現場で即戦力となる実践力に加え、治療家として主体的に取り組む姿勢と高い職業意識を養成し、スポーツ現場で活躍できる専門性を備えた人材育成に努める。

具体的な取り組みとして、陸上や柔道大会でのトレーナー実習、附属・外部接骨院や整形外科での臨床実習を3年間で180時間実施する。

■カリキュラムと講師陣

カリキュラムは実技授業を豊富に取り入れ、施術経験が豊富な柔道整復師を非常勤講師として招き、より実践的かつ臨床的な教育を実施する。さらに学生の実技能力向上を目的に、本校独自の実技マニュアルを作成し、授業および実技試験で活用する。実技授業を担当する教員の多くは本校の卒業生であり、人格、知識、技術において信頼できる人材だ。一方、基礎科目および専門基礎科目は、大学で教壇に立つ、または立っていた講師陣が担当し、大学と同等レベルの講義を提供する。こうした授業は学生からも高い評価を得ており、各科目は科目体系フローチャートに沿って体系的に編成され、学生が効率的に学びを深められるよう工夫している。

■国家試験対策と人間形成

学生の最終目標である国家試験合格に向けては、平日朝の補習、夕方の補講、夏季・冬季講習、模擬試験などのフォロー体制を整え、全学生が積極的に参加できる環境を提供する。成績に関係なく国家試験科目に取り組む姿勢を重視し、試験対策のみならず、実社会で地域住民から信頼され、必要とされる医療人としての人間性やコミュニケーション能力も養う。こうした教育は、単に教室内での授業だけで完結するものではなく、臨床実習や救護活動を通じて社会と関わりながら実践的に育成していくことが重要だと考える。

【鍼灸科】

■教育理念

西洋医学で解決しにくい生活習慣病やストレスに起因する症状に対し、近年、補完代替医療として高く評価されている。本学科は、この注目を集めるはり・きゅうの施術に必要な専門知識・技術の修得にとどまらず、国家資格取得後も専門性を探究し続けられる人材の育成に力を入れる。

■実践重視のカリキュラム

本学科の教育は実践力に重点を置き、実地の臨床現場において患者対応、鍼灸施術、カルテ記載が確実にできることを目標とする。これは業界が求める水準を確保するためであり、特に臨床実習に力を入れる。具体的には、外部のトレーナー実習や附属鍼灸院での臨床実習を3年間で180時間以上実施し、教員の指導のもとで実際の患者に施術する機会を数多く提供する。これにより、学生は治療家としての技術と臨床力を修得し、スポーツ、美容、健康増進に取り組む多様な分野で活躍できる高い専門性を身につける。また、将来の開業を視野に入れ、治療現場での即応力を養うことにも注力する。

カリキュラムは教育目標を実現するために体系的に編成され、社会および学生のニーズに応じた見直しも定期的に行う。授業内容や教授法の改善に向けては、学生対象の授業アンケートを実施し、その結果を担当教員にフィードバックする。これにより、学生の意見を反映した教育内容の改善を図る。

■専門性の高い講師陣

教員採用においては、教育歴や実績を重視し、専門性を備えた人材を確保する。非常勤教員には、大学や各種学会、研究会に所属し、実地経験を持つ専門家を招聘する。専任教員については、学外研修や学会参加を通じて専門性および教授力を向上させ、その成果を教育活動に還元する。

【両科関連の各種セミナー】

・美容鍼セミナー	川辺なお	HARICCHI
・トレーナーセミナー	山田晃広	株式会社 Amistad
・テーピングセミナー	西尾悠介	柔整科教員
・手技療法セミナー	田村健太郎	(株) more
・トレーニング実習	最上 忠	学園教員
・租税教室		本所税務署主催
・経営セミナー	内藤 淳	川口統合整骨院・鍼灸院

3. 柔道部活動実績

毎週月曜の学内稽古並びに柔整学校協会大会及び東京都柔道連盟関係試合全 6 試合に本校部員が出場し好成績を収めた。

4. 陸上部活動実績

毎週金曜に葛飾区奥戸陸上競技場で練習会を行い、東京陸協関係 4 大会に本校部員が出場し、好成績を収めた。10 月には全国専門学校大会で女子団体総合優勝を果たした。

5. 硬式女子野球部活動実績

毎週月曜日、金曜日に学校内施設にて練習、水曜日には他の施設を利用し硬式ボールで打撃練習、投球練習を行った。

1 名は他のクラブチームに参加し試合に出場している。

6. 軟式野球部活動実績

創部 1 年目となった今期、オンシーズンに週 1 回のペースで錦糸公園他にて練習を行った。大会結果においては東京都専門学校軟式野球部春大会は 2 回戦敗退、同秋大会は初出場初優勝を達成した。

5. 就職支援

就職ガイダンスを年に 5 回実施した。ガイダンス前にセミナーを実施し求人票の見方、履歴書の書き方、面接での質問内容等を事前に実施した。参加企業には病院・治療院・トレーナー・福祉施設等、幅広く参加頂き学生の進路選択によるミスマッチの軽減をはかった。

6. 国家試験合格率

	合格率
柔道整復師	90.2%
はり師	95.8%
きゅう師	95.8%

7. 学生募集活動

広報活動の場として貴重な機会である各高校での進路ガイダンスや千葉県・東京都の高校柔道、高校陸上の大会にトレーナーステーションを出店し学校認知度の向上をはかった。

8. 学生支援

通常の学生面談に加え、成績不振学生、欠席の多い学生への面談を行い、保護者との情報共有を積極的に行った。成績不振の学生については個別補修を含め、個々の対応を行った。また、国家試験に合格できなかった卒業生へのフォローアップ体制については、国家試験対策授業への聴講を有料で許可した。経済的困窮者には学費の分納・延納の対応を行うとともに、各種奨学金の紹介を行った。本件については保護者との面談も同時に行った。

監事監査報告書

令和7年 5月 30日

学校法人 エイジェック学園
理事長 石原 征二 殿

学校法人 エイジェック学園

監事 白石 学



監事 松永 慎也



私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人エイジェック学園寄附行為第16条の規定に基づき、学校法人エイジェック学園の2024年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)の業務並びに財産の状況について監査を行った。

私たちは監査にあたり、理事会その他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、計算書類について検討するなど必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人エイジェック学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む)は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務または財産に関する不正の行為、または、法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上